

各 関 係 大 学 長 殿  
各 関 係 機 関 長 殿  
関 係 各 位

東京藝術大学美術学部長  
光 井 渉  
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
さて、この度本学部では、下記のとおり教員を公募することといたしました。  
つきましては、貴機関関係者への周知方、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 募集人員 東京藝術大学芸術研究院総合美術表現領域 講師又は准教授 1名
2. 所属・専門等 美術学部工芸科(鑄金)/ 大学院美術研究科工芸専攻(鑄金)
3. 担当授業等 学部においては鑄金技法、鑄金造形実技に関わる授業および講義科目を、  
大学院では鑄金造形技法、鑄金表現研究に関わる講義、研究指導及び論文指導を  
担当する。上記の他、学生生活指導、入試及びその他の大学運営業務に携わる。
4. 採用予定時期 令和5年4月1日
5. 任期 採用にあたっては、定年(満67歳)を上限として、講師は5年、准教授は10年  
の任期制(更新可)が適用される。  
※更新については任期末1年半前までに更新希望の有無を確認の上、再任評価  
を行い、任期末の1年前までに更新の可否を決定する。
6. 給与 本学規定による
7. 就業時間 専門業務型裁量労働制(1日7時間45分働いたものとみなす)
8. 休日 本学規定による
9. 社会保険等 文部科学省共済組合
10. 応募資格 下記の各項を満たす者
  - (1) 鑄金研究分野において、優れた業績を有する者
  - (2) 鑄金に関する専門技法と理論について総合的に造詣が深く、上記の専門分野に関し十分な研究指導  
能力と実績を有する者
  - (3) 国際的な芸術活動・教育の展開が期待できる者
  - (4) 学部、大学院修士、博士後期課程学生の教育研究指導にあたる者
  - (5) 博士の学位を有する者もしくは同等以上の実績を有する者
  - (6) 採用後、通勤可能な範囲(上野校地、取手校地)に居住できること
  - (7) 国籍は問わない、但し上記の教育に支障のない日本語及び英語能力を有すること



(裏面に続く)

## 11. 選考方法

- (1) 第一次選考：書類審査 令和4年8月下旬 結果は電子メール又は書面にて通知する。
- (2) 第二次選考：面接審査 令和4年9月7日(水) 詳細は第一次選考合格者に通知する。  
(なお、面接に要する旅費等は自己負担とする。)
- (3) 候補者内定：令和4年10月下旬頃

## 12. 提出書類

- (1) 履歴書(写真貼付。生年月日、連絡がつく電話番号・メールアドレス等を明記のこと)
- (2) 業績リスト(作品の発表、研究、教育、社会活動の実績を含めた活動歴)
- (3) 教育指導に関する抱負と計画  
(A4判用紙、1000字程度、書式自由、ただし日本語に限る)
- (4) 着任後の研究計画  
(A4判用紙、1000字程度、書式自由、ただし日本語に限る)
- (5) 作品資料(ポートフォリオ A4ファイル1冊にまとめる)

※提出書類は採用事務にのみ使用し、その他の目的に使用することはありません。

※(1)～(5)はいずれもA4判用紙を基本とします。

※応募書類の(1)～(4)までは電子データとして、1つのPDFファイルにまとめてください。

※応募書類の(5)は電子データとして、1つのPDFファイルにまとめてください。

※1つのPDFファイルは2GB以下としてください。

## 13. 応募書類の提出方法

【電子メールでの応募申し出期限】 令和4年8月4日(木)17時

上記期限までに、電子メール件名「铸金教員応募」として、下記担当宛てに

① 応募者氏名、②連絡先メールアドレス、③連絡先電話番号をお知らせください。

東京藝術大学美術学部庶務係 [bijutsu-shomu@ml.geidai.ac.jp](mailto:bijutsu-shomu@ml.geidai.ac.jp) 宛

※ 受信から3日以内に応募書類アップロードについてのご案内を返信いたします。

※ 送信後3日以内に返信がない場合はお問い合わせください。

※ アップロード期限までに複数回アップロードした場合、最新の日付のものを有効とします。

応募書類アップロード期限： 令和4年8月10日(水)17時

※ アップロード期限までに応募書類がアップロードされなかった場合は、応募無効とします。

## 14. その他

本学では平成28年6月に公表した「大学改革・機能強化推進戦略2016」に基づき、ダイバーシティな大学環境実現のため、女性や外国人等の教員・研究者への支援を推進しています。

(東京藝術大学ダイバーシティ推進室HP <http://diversity.geidai.ac.jp/>)

### 【本件に関する問合せ先】

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部庶務係 (担当：松井)

(問合せは、必ず文書によること。)

返信先のFAX番号又はE-mailアドレスを明記のこと)

東京藝術大学美術学部庶務係 [bijutsu-shomu@ml.geidai.ac.jp](mailto:bijutsu-shomu@ml.geidai.ac.jp)

又は FAX：03-5685-7765

## 参考資料1 - 業績リスト作成要領

1. 論文 (審査付きのものに限る)
  - 1.1 主著論文  
著者名 (全員を記載)、論文タイトル、掲載誌名、号 (年)、頁 (ppにて)
  - 1.2 共著論文  
著者名 (全員を記載)、論文タイトル、掲載誌名、号 (年)、頁 (ppにて)
2. 講演
  - 2.1 筆頭者としての発表  
著者名 (全員を記載)、講演タイトル、掲載誌名、号 (年)、頁 (ppにて)
  - 2.2 共同発表  
著者名 (全員を記載)、講演タイトル、掲載誌名、号 (年)、頁 (ppにて)
3. 修理報告  
著者名 (全員を記載)、タイトル、年、頁 (ppにて)
4. 展覧会等
  - 4.1 企画展 (企画のみも含む)
  - 4.2 個展やグループ展等
  - 4.3 その他展覧会等
5. 解説等の記事  
著者名 (全員を記載)、タイトル、掲載誌名、号 (年)、頁 (ppにて)
6. 著作等  
著者名 (全員を記載)、タイトル、書籍名、号 (年)、頁 (ppにて)
7. 監修等
8. その他の業績

## 参考資料2 - 業績資料の作成要領

業績リストに記載の業績ごとに番号をつけ、その順番に対応するように資料を作成すること。

(例)

業績リスト

1.1主著論文

1. 藝大太郎、藝大花子：論文タイトル、雑誌名 30 (2018) pp1-2.

